

## ■使用上のご注意

- ・照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8~10年が目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
- ・器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- ・器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。
- ・点灯および消灯後に器具構成材料の熱伸縮により若干のきしみ音が発生することがあります、異常ではありません。

## ■ランプ使用上のご注意

- ・明るさが70%になるまで平均約40000時間です。
- ・LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- ・LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- ・ランプを取り外す場合には、コイズミ照明「お客様相談室」・サービスセンターにお問合せください。

## ■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

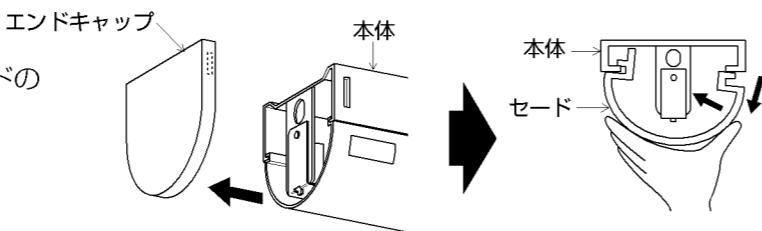
- ・明るく安全に使用していくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。ダイニング・キッチンなどの汚れやすい場所は年4回程度の清掃が目安です。
- ・器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。シンナー・ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

## ■セードの取外し方 △注意 セードの取外しの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

### 1 電源を切る

### 2 セードを取り外す

左右のエンドキャップを本体より取り外し、セードのシール側を押さえながら本体より取り外す。



### 3 セードを取り付ける

■施工手順7を参考にセードを取り付ける。

## コイズミ照明器具 保証書

※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。

### <保証について>

- ・取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
- ・保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯安定器・HID器具の安定器、LED電源、LEDモジュールは3年間です。
- ・ランプ(LED電球含む)、グローポンチ管、電池などの消耗品は、対象外といたします。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。
- ・保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
  - a 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - b 買上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
  - c 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電圧(電圧、周波数)による故障及び損傷
  - d 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
  - e 施工上の不備に起因する故障や不具合
  - f 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
  - g 保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合
  - h 保証書は日本国内においてのみ有効です。
  - i 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店または別紙記載のコイズミ照明「お客様相談室」・サービスセンターにお問合せください。

※This warranty is valid only in Japan.

保証期間(お引き渡し日より)本体:1年間 安定器・LED電源/モジュール:3年間

取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号

お買上年月日

お客様  
お名前  
ご住所  
電話 ( )

お客様へ 器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。  
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ 施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。  
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

## 【安全上のご注意】

### ! 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると  
死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

厳守	<p>器具の取付けは、説明書に従い確実に行なってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。</p>	分解禁止	<p>器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。</p>
禁止	<p>このような場所には取付けないでください。 この器具は天井・壁取付両用器具です。傾斜天井に取付ける場合は90°までにしてください。 不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けないでください。 →器具の落下によるけがの原因になります。</p>	禁止	<p>器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。</p>
禁止	<p>縦方向の90°を超える 壁・傾斜天井 傾斜天井 不安定な場所 補強のない場所</p>	禁止	<p>器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。</p>
厳守	<p>異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。</p>		

### ! 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると  
傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

接触禁止	<p>点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。</p>	禁止	<p>周囲温度5~35°C、湿度45~85%の環境以外では使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。</p>
水ぬれ禁止	<p>この器具は防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。 →火災・感電の原因になります。</p>	禁止	<p>器具の下にストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。</p>
禁止	<p>ライトコントローラなどの調光器との併用はできません。 →火災の原因になります。調光器の取外しが必要です。調光器の取外しには資格が必要です。工事店・電器店に依頼してください。</p>	厳守	<p>表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。</p>

## ■定格

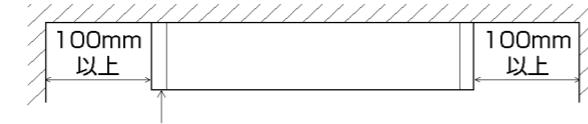
型番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AH37136L	AC100V	0.24A	23.4W	XE39074L

## ■施工前の確認

### 1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

### 2 設置場所を確認する

エンドキャップ着脱のために壁から100mm以上間隔をあける。



### 3 取付面がクロス貼りの場合

接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。  
変色やサビの原因になります。

### 4 取付ピッチ

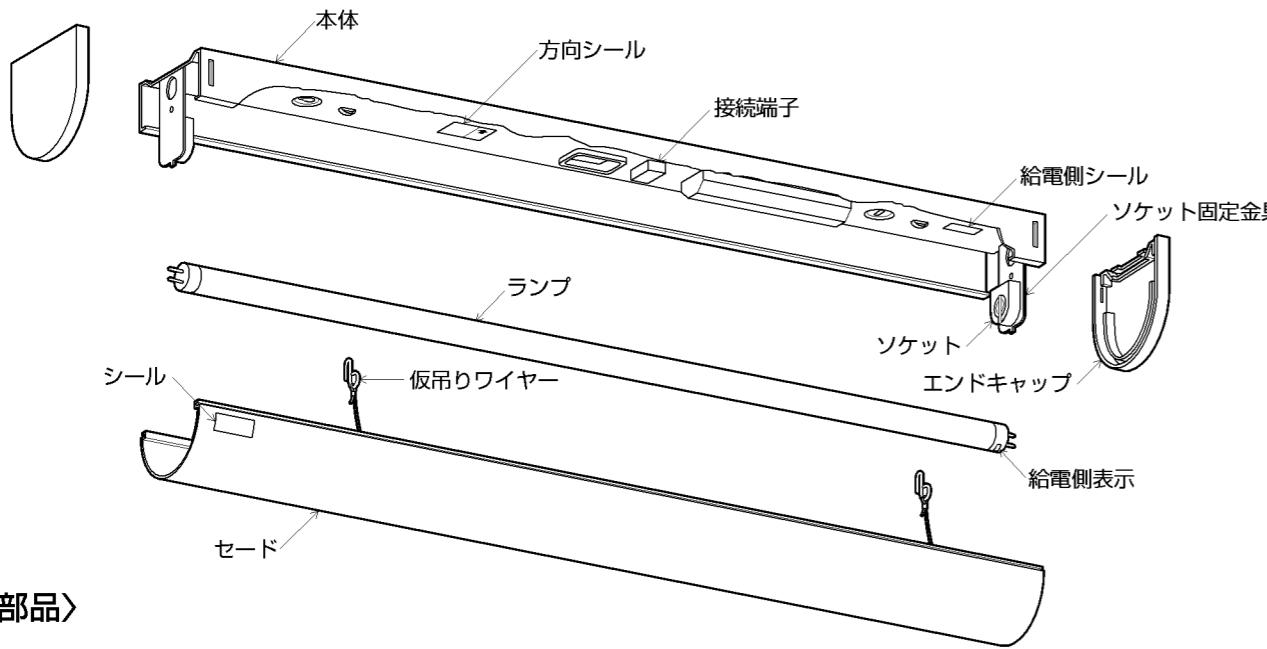
右図は器具を取り付け面から見た図です。

※取付ピッチの穴以外で取付けないでください。  
器具が変形したり、セードの取付けができない場合があります。



## ■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。  
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



### 〈付属部品〉

- 取付ネジ ····· 2本
- 落下防止金具 ····· 2個  
(ブッシュ付)
- 予備ブッシュ ····· 2個

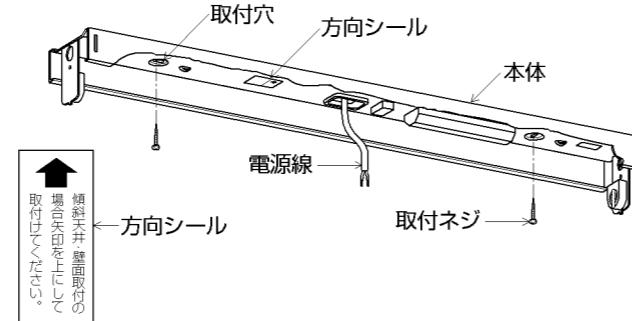
### 1 本体を取付ける

本体の電源穴に電源線を通し、取付ネジで取付ける。

#### 〈壁面・傾斜天井に取付ける場合〉

方向シールの指示に従って取付ける。

△警告 方向シールに従って取付けてください。  
指定方向以外に取付けた場合は破損・落下による  
けがの原因になります。

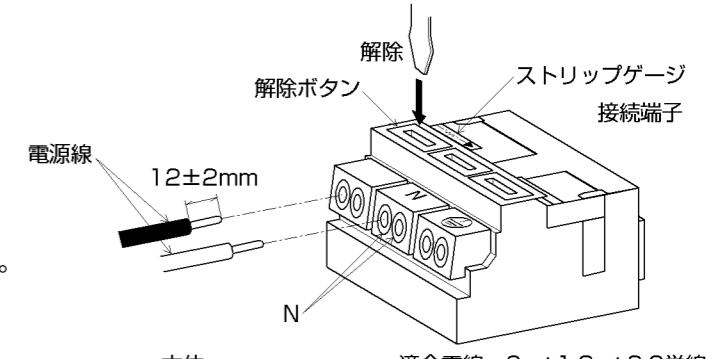


### 2 電源線を接続する

ストリッピングゲージに合わせて電源線の被覆をむき、  
接続端子に確実に差し込む。  
外す時は解除ボタンを押し、電源線を抜く。

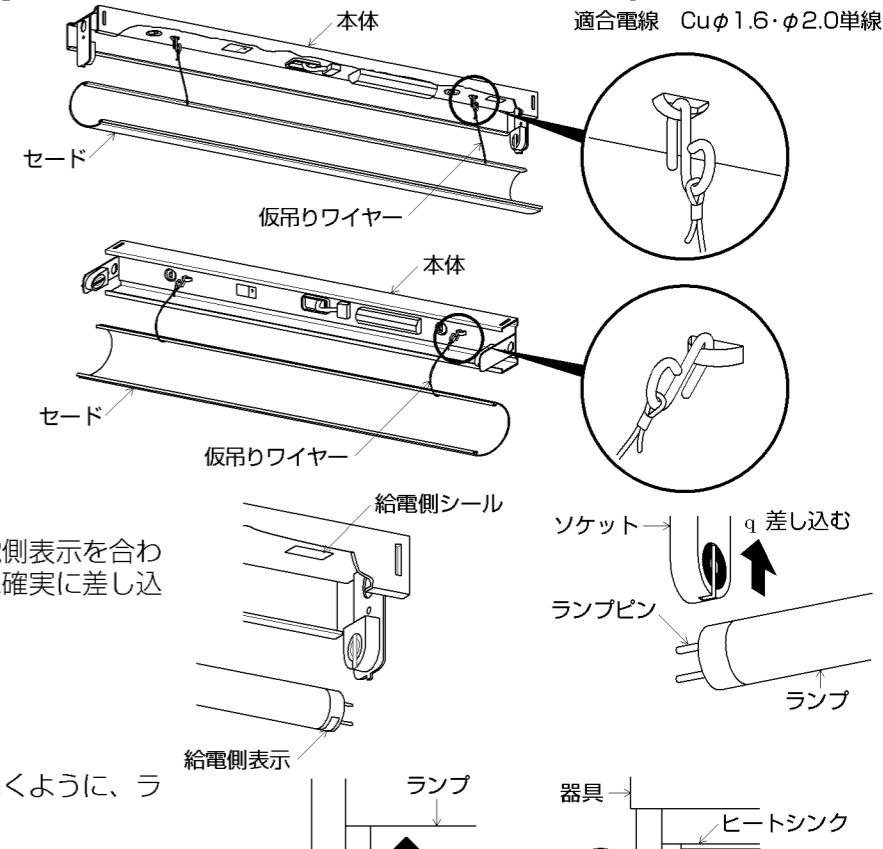
※送り配線は接続しないでください。

△警告 電源の接続を確実に行ってください。  
接続が不完全な場合は火災・感電の原因になります。



### 3 仮吊りワイヤーを取付ける

仮吊りワイヤーを本体に取付ける。



### 4 ランプを取付ける

q 本体の給電側シールとランプの給電側表示を合わせてから、ランプピンをソケットに確実に差し込み、90°回転させて取付ける。

w ランプのヒートシンクが器具側に向くように、ランプを90°回転させて取付ける。

※差し込みが浅い場合は器具の故障やランプ切れの原因になります。

△警告 指定のランプ以外は使用しないでください。  
間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

### 5 点灯の確認を行なう

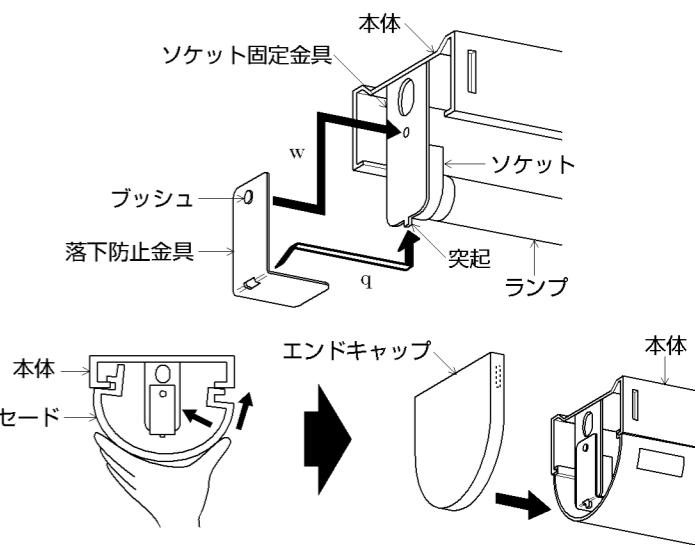
### 6 落下防止金具を取付ける

q 落下防止金具の穴をソケット固定金具の突起にはめ込む。

w 落下防止金具のブッシュを押し込んで取付ける。

※落下防止金具は全て取付けてください。

※落下防止金具を取付けた後はランプを取り外すことはできません。



### 7 セードを取付ける

セードの仮吊りワイヤー側を引っ掛けた後、セードを押さえながら本体にはめ込む。  
左右のエンドキャップを本体にはめ込む。